

各 位

会 社 名 JALCO ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 田辺 順一
(JASDAQ・コード6625)

問合せ先

役 職・氏 名 取締役管理本部長 大浦 隆文
電 話 050-5536-9824

第三者委員会の委員選任に関するお知らせ

当社においては、平成26年2月25日付「第三者委員会の設置に関するお知らせ」にて開示いたしましたとおり、当社アミューズメント事業の中古遊技機の販売にかかる主要取引先が、不正行為を行っていた疑義が判明し、これに起因して当社の過年度の会計処理の訂正を要する可能性があります。

当該主要取引先の不正行為及び当社の過年度の会計処理等について、専門的かつ客観的な見地から、事実関係の正確な把握・分析、過年度の会計処理の訂正の要否等の分析、今後の対応策等に関するご提言をいただくため、本日開催の取締役会決議に基づき、当社と利害関係のない外部専門家の構成員から構成される第三者委員会の委員を以下のとおり選任いたしましたので、お知らせいたします。

1. 第三者委員会の構成（敬称略）

委員長 渡邊雅之 弁護士（弁護士法人三宅法律事務所 パートナー）
委 員 安田幸一 公認会計士（みかさ監査法人 代表社員）
委 員 池亀均 公認会計士（池亀公認会計士事務所 所長）

上記委員の選定に際しましては、平成22年7月15日付日本弁護士連合会策定の「企業等不祥事における第三者委員会ガイドライン」（平成22年12月17日改訂）に沿って行っており、いずれの委員も当社との間に利害関係はございません。また、渡邊雅之の弁護士につきましては、当社の平成24年12月26日付プレスリリース「第三者割当による新株式発行（金銭出資及びデット・エクイティ・スワップ）並びに主要株主である筆頭株主の異動及びその他の関係会社の異動に関するお知らせ」にてお知らせしたとおり、当社の平成25年2月10日を払込期日とする第三者割当増資にかかる第三者委員会の委員を委嘱し、独立した立場からの意見を頂いた経緯がございます。

なお、各委員の略歴については、[別紙1](#)をご参照ください。

2. 第三者委員会の目的（諮問事項）

当社取締役会は、第三者委員会に対し、下記の事項を諮問いたしました。

記

- （1）関連する事実関係（取引先の不正行為の有無、当社の関与の有無その他関連する事実について）の調査、発生原因及び問題点の分析
- （2）上記（1）の事実関係の調査結果に基づき過年度の会計処理の訂正の要否、及び過年度の会計処理の訂正が必要となる場合、その範囲・影響額等の確認
- （3）上記（1）及び（2）について、問題があるとの結果となった場合の再発防止策に関する提言

3. 今後のスケジュール

最終の答申書の提出	平成26年4月下旬（予定）
-----------	---------------

4. 当社としての対応

当社としましては、第三者委員会が必要とする一切の調査に対して全面的に協力してまいります。また、第三者委員会の調査及び答申の内容につきましては、受領次第速やかにお知らせします。

以 上

JALCO ホールディングス株式会社第三者委員会 委員の略歴

■委員 長 渡邊雅之氏

- 平成 9 年 司法試験合格
- 平成 10 年 総理府入所
- 平成 13 年 弁護士登録
- 平成 19 年 Columbia Law School (LL.M.)修了
- 平成 21 年 弁護士法人三宅法律事務所入所
- 平成 23 年 弁護士法人三宅法律事務所パートナー (現任)

■委員 安田幸一氏

- 昭和 62 年 公認会計士試験第 2 次試験合格
- 昭和 63 年 KPMG 港監査法人 (現 新日本有限責任監査法人) 入所
- 平成 3 年 公認会計士登録
- 平成 12 年 安田公認会計士事務所 開業
- 平成 17 年 税理士登録
- 平成 18 年 みかさ監査法人 代表社員 (現任)
- 平成 18 年 税理士法人みかさ 代表社員 (現任)

■委員 池亀均氏

- 昭和 62 年 公認会計士試験第 2 次試験合格
- 昭和 63 年 太田昭和監査法人 (現 新日本有限責任監査法人) 入所
- 平成 3 年 公認会計士登録
- 平成 5 年 公認会計士・税理士山田淳一郎事務所 (現 税理士法人山田&パートナーズ) 入所
- 平成 8 年 株式会社エイアイコンサルティング 代表取締役 (現任)
- 平成 9 年 池亀公認会計士事務所 所長 (現任)
- 平成 10 年 優成監査法人 代表社員
- 平成 11 年 優成コンサルティング株式会社 代表取締役